

二地域居住等推進PF「担い手・人材部会」

2025.04.23

塩尻市商工観光部



MICHIKARA

地方創生

協働リーダーシッププログラム

■ MICHIKARA

(2016～2020)

MICHIKARA1～3 回目

<第Ⅰ期>

キックオフ：平成28年1月25日、合宿：平成28年2月5日～7日

参加企業：ソフトバンク(株)、リクルートグループ

テーマ① 新体育館の活用促進戦略と民間投資活用（PFI）の可能性

テーマ② 木質バイオマスエネルギーの活用・展開戦略

テーマ③ アドホックネットワーク・ふるさとテレワーク等のICT基盤の活用戦略

テーマ④ 移住定住・空き家対策戦略

テーマ⑤ 子育て女性の復職・両立支援戦略

<第Ⅱ期>

キックオフ：平成28年6月23日、合宿：平成28年7月15日～17日

参加企業：ソフトバンク(株)、リクルートグループ、日本たばこ産業(株)

テーマ① 塩尻型新規木材需要創造戦略

テーマ② しおじりICT産業集積戦略の構築（ソルトバレー構想）

テーマ③ 企業シニアの新たな雇用対策スキーム構築戦略

テーマ④ 保育士不足を解消する「未来型保育園運営構想」のデザイン

テーマ⑤ 小坂田公園の民間協働再生戦略

<第Ⅲ期>

キックオフ：平成29年6月1日、合宿：平成29年6月23日～25日

参加企業：ソフトバンク(株)、リクルートグループ、日本たばこ産業(株)、(株)オリエンタルランド、日本郵便(株)

テーマ① 木曽漆器産業のイノベーション戦略

テーマ② 森林整備の多様な担い手の確保

テーマ③ 地元製造業経営者のイノベーション支援

テーマ④ 生き抜く力を育む探求型社会教育プログラム構想

テーマ⑤ 働き盛り世代の健康意識向上戦略

テーマ⑥ 首都圏人材還流プロモーション戦略の構築

MICHIKARA 4～6 回目

<第Ⅳ期>

キックオフ：平成30年6月28日、合宿：平成30年7月20日～22日

参加企業：ソフトバンク(株)、日本たばこ産業(株)、(株)オリエンタルランド、日本郵便(株)、ANAホールディングス(株)

- テーマ① 地方都市における中小企業の事業承継促進プロジェクト
- テーマ② 市内事業所における労働意欲ある知的障がい者雇用の促進
- テーマ③ 「外貨を稼げる」市街地戦略構想のデザイン
- テーマ④ 塩尻型キャリア教育推進プログラム構想
- テーマ⑤ 桔梗ヶ原地域における農地保全プロジェクト
- テーマ⑥ 運動習慣定着による市民の健康づくり推進

<第Ⅴ期>

キックオフ：令和1年7月11日、合宿：令和1年8月9日～11日

参加企業：日本たばこ産業(株)、日本郵便(株)、(株)オリエンタルランド、ANAホールディングス(株)、武田薬品工業(株)

- テーマ① 高ボッチ高原の新たな魅力創出と誘客促進 【塩尻市観光協会】
- テーマ② 中小企業の副業人材活用スキーム 【塩尻商工会議所】
- テーマ③ 安心安全で効率的な交通ネットワーク構想の構築 【市建設事業部都市計画課】
- テーマ④ 情報プラザの利活用活性化プロジェクト 【市企画政策部情報政策課】
- テーマ⑤ 次世代型行政広報モデルの構築 【市企画政策部経営戦略課】

<第Ⅵ期> オンライン開催

キックオフ：令和2年10月20日、合宿：令和2年11月21日～23日

参加企業：日本たばこ産業(株)、武田薬品工業(株)、(株)アルファードライブ、(株)NTTデータ

- テーマ① 地域内で排出されるゴミの最適な処分方法と排出量削減と経済価値の構築について 【市生活環境課】
- テーマ② 住民の自主的な地域活動を促すための支所機能の再定義について 【塩尻東支所】
- テーマ③ 再生可能エネルギーの地産地消の事業スキームの構築について 【塩尻市森林公社】
- テーマ④ With/Afterコロナを見据えた新たな人材活用について 【塩尻商工会議所】

(株)リクルートホールディングス包括連携協定



2016年10月24日締結

本協定の全体像



塩尻市における地方創生の促進・加速

(株)竹中工務店地域連携協定



2020年1月25日
締結

塩尻市における「森林グランドサイクル」事業



木材チップの生産等
薪・ボイラー
環境技術



バイオマス
発電・地域
電力

木材関連
事業

大工道具館
寺社仏閣
木質空間改修
竹中デザイン

森林
グランド
サイクル
事業

歴史建物
活用・木質
改修

自然エネルギー供給



自動運転技術の実用化に向けた包括連携協定



2020年1月28日
締結

アイサンテクノロジー(株)
アルピコホールディングス(株)
(株)ティアフォー
損保ジャパン日本興亜
KDDI(株)

塩尻市
塩尻市振興公社

■ シビックイノベーション拠点・スナバ (2018～)



シビック・イノベーションで、ミライをつくる。

これまでの定量的成果

	2018年度末	2019年度末	2020年度末	2021年度末	2022年度末	2023年度末	2024年度 事中評価
現役メンバー数	22	44	62	85	114	134	145
のベメンバー数	26	63	109	180	218	281	309
新規事業数 (のベ)	3	9	19	28	33	37	38
移住者数 (のベ)	5	10	19	38	57	64	71
住民税 増価額(のベ)	720	1,510	2,888	5,700	8,892	9,984	11,076
地域内消費 増価額(のベ)	11,050	22,100	41,990	83,980	125,970	141,440	156,910
予算額	26,815	29,586	20,737	20,329	23,333	34,026	27,438
ROI (投資収益率)	43.89%	41.86%	58.18%	92.01%	111.64%	97.80%	92.17%

※住民税はRESASより一人当たり税収額から算出（150千円前後/年）
※地域内消費額はRESASより2018年一人当たり民間消費額から算出（2210千円/年）

事業の投資対効果

【政策効果】

スナバに経営資源(ヒト・カネ)を投入することにより、
多様な地域インパクトを創出

※これまでの実績

- ・スナバのメンバー数 延べ人数:309名 現人数:145名
- ・プログラム運営:回数:16回 延べ参加者数:100名以上
- ・移住/定住者/2拠点人数:70名以上
- ・新規法人/個人事業主数:35以上
- ・法人等からの収益:約800万円
(EPSON/アヴァシス/県委託女性起業家支援)



資源投入
(ヒト・カネ)



【具体的な施策】

- 「事業の始めやすさ」「望む生き方働き方」「多様性」の実現
- ・起業家コミュニティの形成/伴走支援/イベント等の企画
 - ・多様な人/事業向けのプログラム企画・運営
 - ・社会的インパクトマネジメント、インパクト評価
 - ・多様なステークホルダーとのつながり、連携



シビックイノベーション推進事業 (スナバ・関係人口)

自主財源
(コンサル料・
コーディネート費用・
企業版ふるさと納税)

ソーシャルビジネス創出

共同研究
学術的知見提供

多様な働き方
ソーシャルスタートアップ創出

人口流入・人口増

キャリア教育
人材育成

人材輩出
事業戦略の強化

モデル化
事業連携

自主財源
(事業モデル化)

EPSON

AVASYS

長野県立大学
THE UNIVERSITY OF NAGANO

名古屋工業大学

MEGURU
-塩尻の人事部-

HYAKUSHO

MAGMAG

東京都市大学 塩尻高等学校
TOKYO CITY UNIVERSITY SHIOJIRI HIGH SCHOOL

長野県松本深志高等学校
NAGANO PREFECTURE MATSUOKA SHINSHI HIGH SCHOOL

塩尻市

人材採用
第6次総合計画
行政評価委員会

地域企業

ながの人事室

中間支援
組織等

ZEBRAS AND COMPANY

mittemo

経済産業省
関東経済産業局

YOUNEX
株式会社 立石コーポレーション

【目指す地域像(意図するインパクト)】

■人が流動し続ける地域

- ・移住/定住人口の増加(約60名)
- ・若い世代のUターン
- ・地域に貢献する関係人口の増加

■社会的企業/起業創業の最先端地域

- ・事業を通じた社会/地域課題解決
- ・新規産業と雇用の創出
- ・地域における資金/投資循環の実現

■多様性(DE&I)が実現される地域

- ・自己実現や社会的寛容度の強化
- ・ジェンダーギャップの解消
- ※現メンバーの4割程度が女性

経済産業省 未来人材ビジョン

関東経済産業局

地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業

- 復活（2019～2021）
- 地域の人事部（2022～2024）
- 関係人口創出事業



地域企業



マッチング



複業人材

**経営課題解決
イノベーションの推進**

復活を目指すマッチング

- ・地域と関わりたい
- ・地方創生に興味がある
- ・自分の能力/スキルを試したい
- ・複業を始めたい
- ・社会貢献したい
- ・地元に関わりたい
- ・ローカルキャリアを歩みたい

複業
人材



業務委託
契約

地域
企業

- ・地域や社内に新しい風や外部からの目線を取り込みたい
- ・人手不足を補いたい
- ・複業人材のスキルで経営や地域課題を解決したい
- ・地域でのファンを増やしたい
- ・今まで着手できなかった新規事業や業務改善を行いたい

本事業で地域企業が複業人材と目指すマッチングの在り
方
発注者・受注者の関係ではなく中長期的に関わるパートナーとして、複業人材をマッチングする



『能力 & 条件』 マッチング + 『共感・信頼関係による』 マッチングへ

能力

勤務形態

報酬条件

+

共感

信頼関係

人柄

2019年 復活の実績

■人材募集説明会（東京）

8月6日(火)：参加者100名以上（4地域計）

8月27日(火)：参加者約30名（塩尻のみ）

■結果

複業人材募集企業：9社 / フィールドワーク参加者：17名

人材→企業への提案数：51件 / マッチング数（見込含む）：
：約10件

■参画企業

サイベックコーポレーション、イトウプリント、サンプロ、
ユリーカ、コミクリ、丸嘉小坂漆器店、大河内家具工房、ラ
・メゾン・グルマンディーズ、柳沢林業（敬称略）

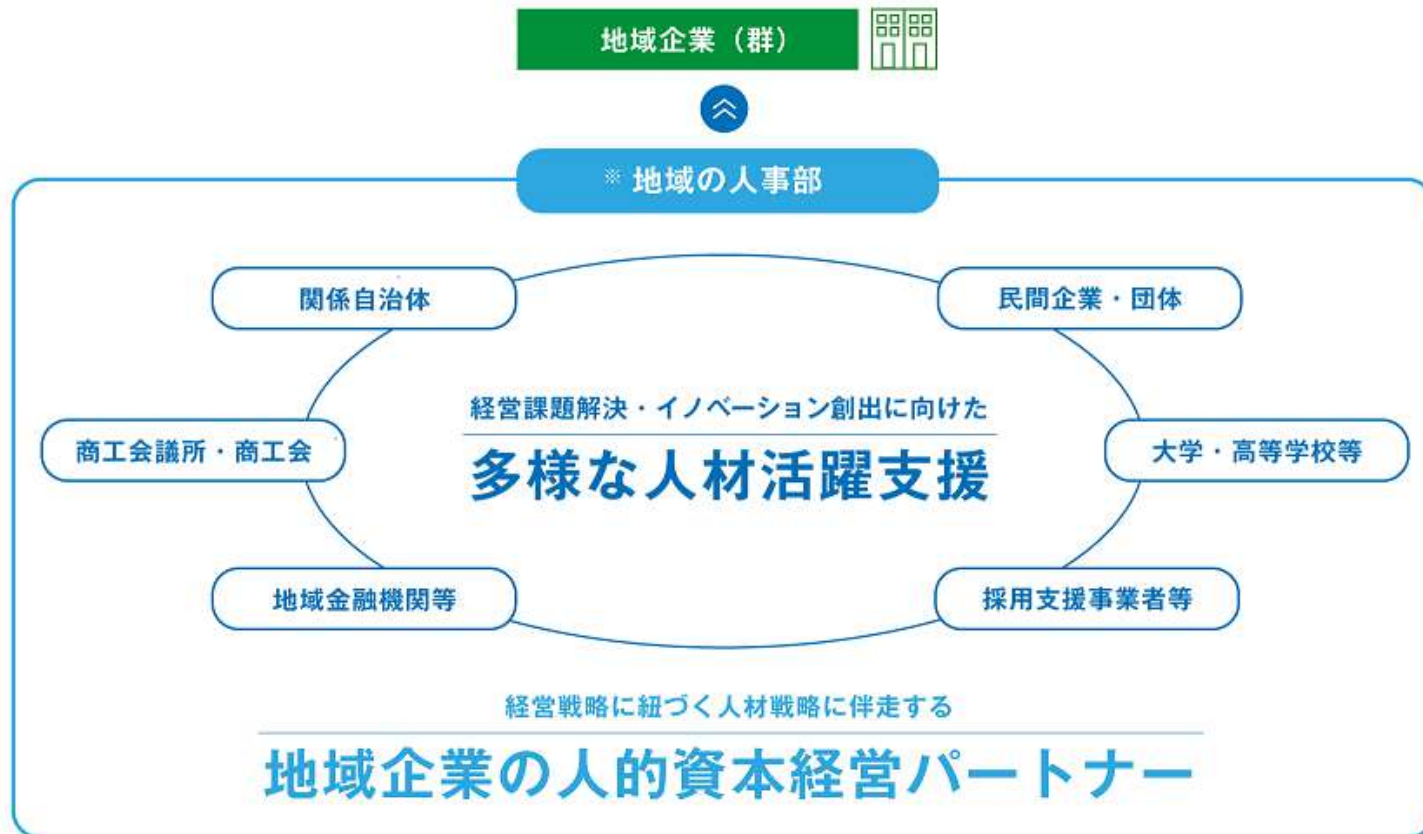
■マッチング事例

- ・新規事業の企画・立案、新規事業の壁打ち・パートナー、施策
- ・バックオフィス委託、IT案件のアウトソース、社内の業務効率化
- ・新製品デザイン立案、など



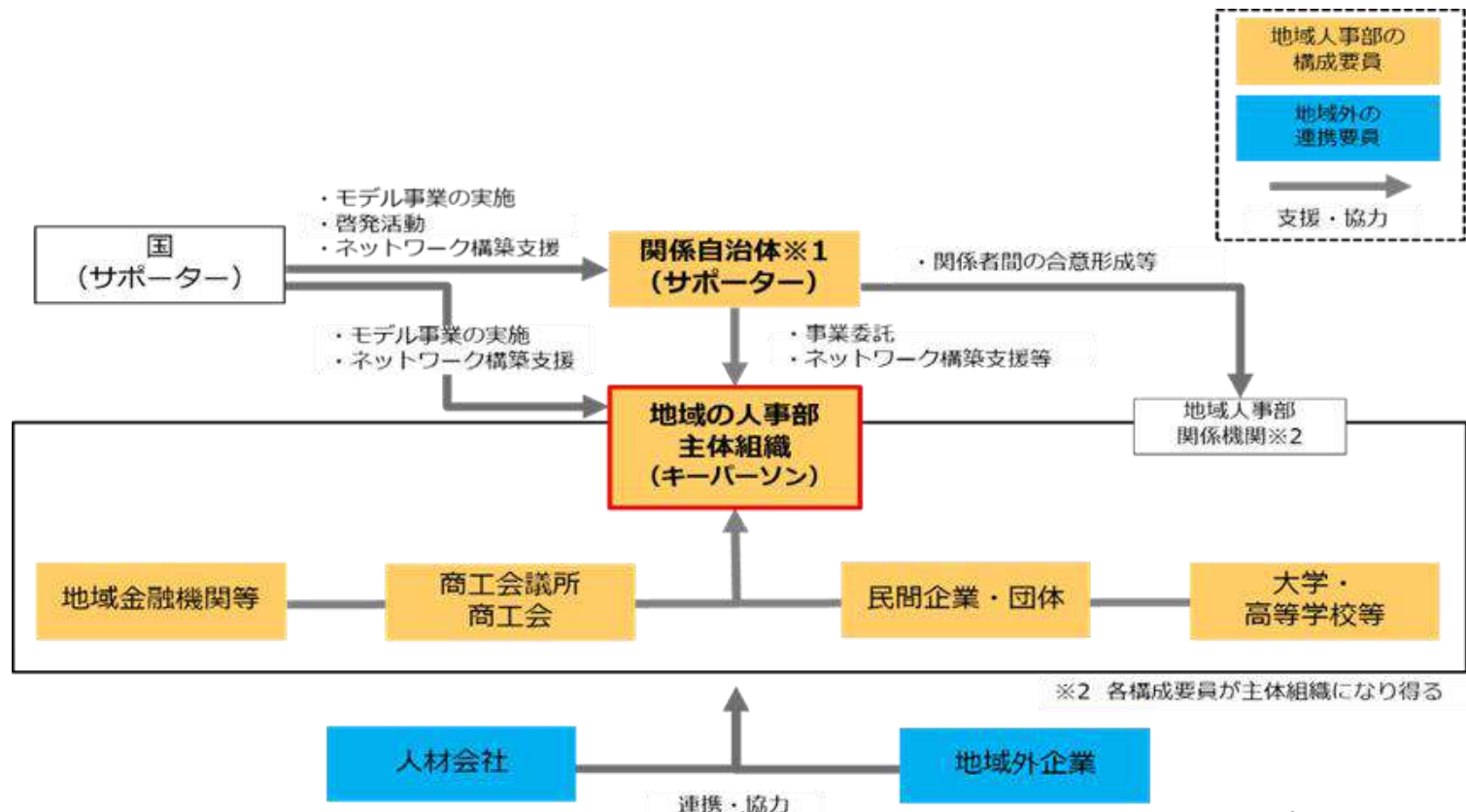
地域の人事部

- 地域の支援機関が単体で企業を支援するのではなく、地域の支援機関、自治体等がそれぞれの強みを活かし地域一丸となって地域中小企業の多様な人材活用を推進する体制。
- 具体的には、人材活用に対する経営者の意識変革を促す「人材戦略・組織変革支援」、地域単位で人材にアプローチする「人材採用支援」、地域単位でのキャリア開発等の「人材育成・定着支援」を実施することで、地域企業の人的資本経営の定着を促進。



地域の人事部の体制イメージ

- 立ち上げ時は、国や自治体等の公的主体が、関係者間の全体方針等の合意形成やネットワークの構築等を支援。
- 地域の人事部の主体となる組織や関係機関の役割分担は、各地域の状況により多様な形態がありうる。効果的な体制のあり方について、モデル事業を通じて検証していく。



※1 関係自治体は、①地域の人事部の広い意味での後方支援を行うパターン、②地域の人事部の一構成要員になるパターン、③①と②の両方を行うパターンが想定される。

NPO法人MEGURU

「地域の人事部」をテーマに法人の人事機能支援と個人の主体的なキャリア形成を支援しています。これまで塩尻市を中心に約50件の複業人材マッチングや大学生の実践型インターンシップ、中小企業の人事採用・育成・制度設計支援や社会人向けのキャリア変革プログラム、学生向けキャリア教育事業、長野県キャリアコンサルタントコミュニティの運営などを行っている。



■概要

会社名：NPO法人MEGURU

所在地：長野県塩尻市大門八番町1-28

代表理事：横山暁一

設立：2020年11月24日

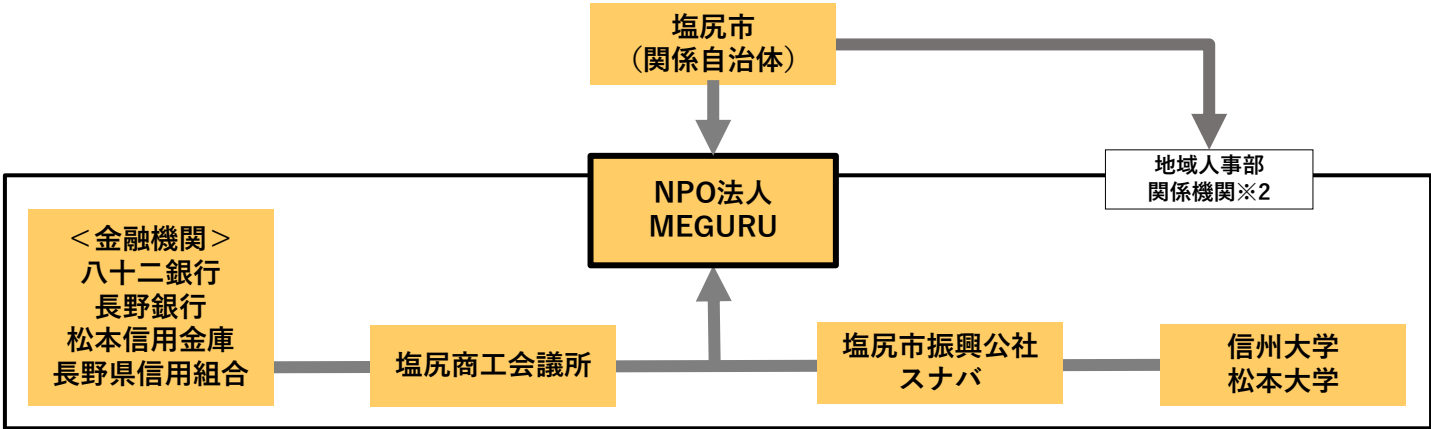
社員数：15名（業務委託含む）

事業内容：地域特化型人材サービス業

※2020年 長野県ソーシャルビジネス創業支援金採択

※2022年 関東経済産業局地域の人事部構築モデル団体

地域人事部の体制と役割分担



組織名	「地域人事部」としての役割 ※事業に限らない役割
NPO法人MEGURU	企業個人双方に対する支援・施策の実行部隊
塩尻市	人材政策の立案・実行
金融機関	取引先に対する製造業向け人事課題解決コーディネート
塩尻商工会議所	小規模・零細事業者に対する人事課題解決コーディネート
塩尻市振興公社・スナバ	製造業向け人事課題解決コーディネート、ベンチャー企業向け人事支援解決コーディネート
信州大学・松本大学	人材育成輩出機関・インターン・リカレント教育・リスクリング

地域の人事部連携協定締結と全国フォーラム

- 本市では、令和4年度より関東経済産業局の「**地域の人事部**」事業に参画しており、これまでに副業・インターンシップ人材の活用推進、大企業連携、人的資本経営の推進活動を実施。
- 今後一層の連携強化のため、令和6年7月に関係11機関と**連携協定を締結（全国初）**。
- 関東経済産業局の実証期間が今年度で終了する中、**全国をリードする塩尻地域**において、来年度以降、**地域支援機関が一丸となって引き続き推進していくことが必要**



7.5 連携協定締結式の様子



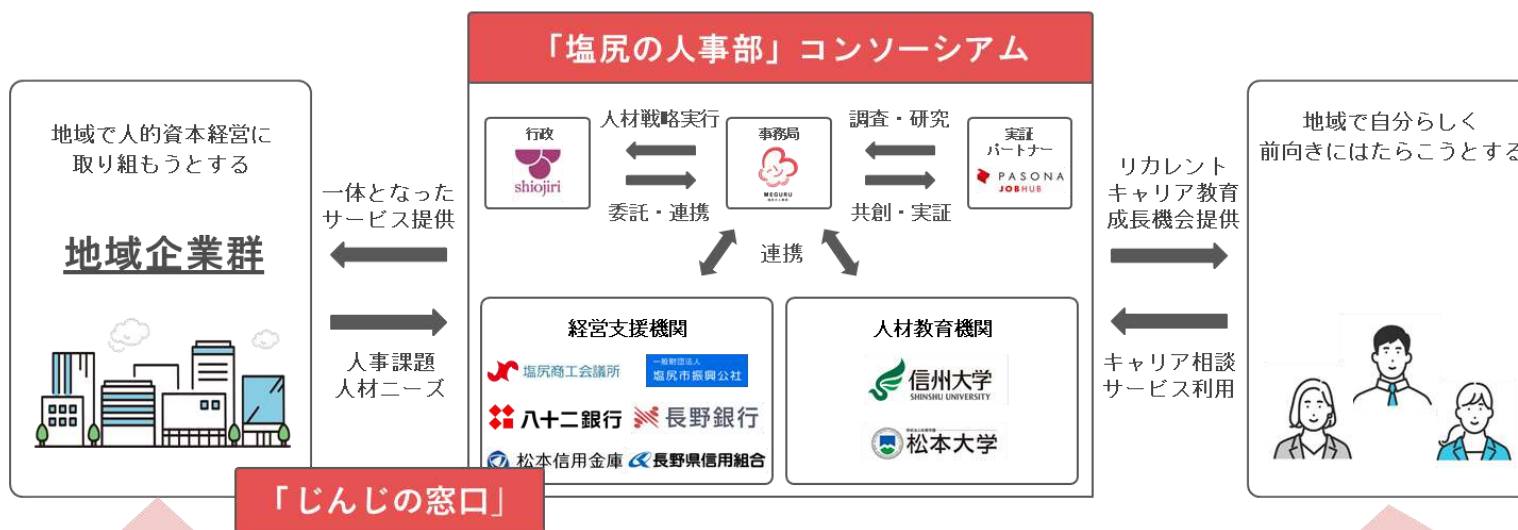
同日に開催された
「**地域の人事部 全国フォーラム**」の様子
塩尻市における地域の人事部の取組は全国的に
注目度が高く、各地域から100名以上が
えんぱーくに集まった

地域の人事部推進事業

- 令和7年度は、関東経済産業局の実証事業を一部引継ぎ、「塩尻の地域の人事部」の取り組みをさらに加速するため、民間との役割分担を図りつつ、「**地域の人事部推進事業**」として、以下の2事業を実施したい

- (1) 「**じんじの窓口**」推進事業
- (2) 「**塩尻の人事部コンソーシアム**」の継続開催

塩尻の人事部のミッション：「塩尻における人的資本の価値向上」
～地域一体となった地域企業・多様な個人の支援を通じ、人材育成・確保・定着を目指す～



地域一体となった「人的資本経営（人材戦略・組織改革支援、人材採用支援、人材育成・定着支援等）」の推進

地域一体となった「地域を担う人材育成（キャリア支援・外部人材活用等）」の推進

関係人口の本市総合計画における位置づけ

本市の強み・特徴

本市は、日本の中央部にある信州の交通の要衝に位置し、縄文時代から集落が集積しはじめ、近世には中山道の宿場町としても栄えた地域です。

現在では、松本広域圏の教育・医療・レジャー等の都市機能を楽しむことができる、自然と暮らしと産業のバランスのとれた生活利便な地方都市であり、近年、子育て支援や住環境整備を重点化したことで、「暮らし満足度」「子育て環境」「定住意向」などの市民評価が上昇し、市民が実感するレベルになってきています。また、市民交流センター「えんぱーく」、シビック・イノベーション拠点「スナバ」などの交流拠点を整備し、関係人口との交流や産官学連携が活発化しつつあります。

こうした本市の潜在力（ポテンシャル）に磨きをかけながら、想定される不安要素（リスク）を克服し、今後、基調となる少子高齢化時代においても、持続可能で将来に希望をもてる都市をつくることが求められます。

関係人口創出は総合計画の中でも本市の強みとして記載

↓
単なる交流人口・認知拡大ではなく、挑戦意欲のある人や組織と連携し、積極的にまちおこしや地域課題解決のプロジェクトに参加する人材の向上を目指しています
＝「直接寄与型の関係人口」

より多くの関係人口の創出とともに、より深く、長期的かつ「主体的」に関わっていただけるかがポイント
本人の成長実感や関心に紐づけ、持続的な関係創りへ

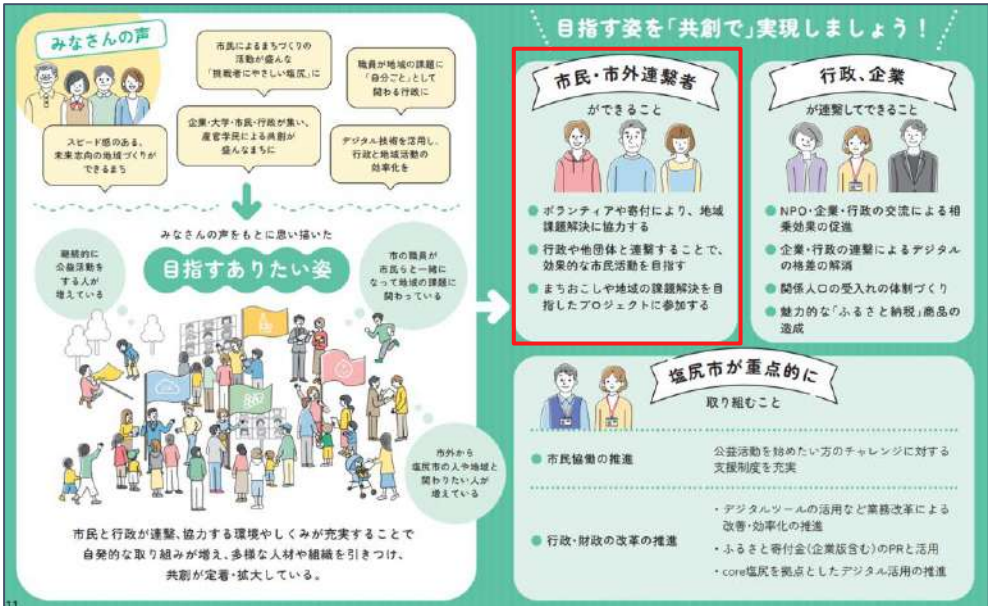
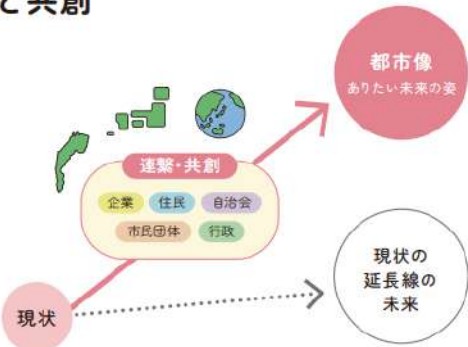
都市像を実現するためのアプローチ

① 市内外の多様な主体の連繋と共創

都市像を行政単独の目標とせず、市民協働、さらには市外の人や組織との共創の前提となる共通目標に位置づけます。

そして、地域課題の解決に、従来から取り組んできた市民協働に加えて、市外の挑戦意欲のある人や組織とも積極的につながり、新しい発想で取り組みます。

行政は、市内外の多様な主体が、新しい価値を共創できるよう、多様性を認め力に変える土壌づくりをするとともに、新しいつながりのコーディネートや価値創造を促すファシリテーションを行う役割を担います。



関係人口創出事業の進化に向けた課題

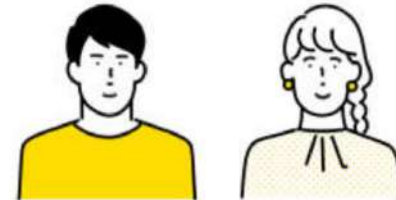
- ① 関係人口のうち、実際に関わり続ける & **現地プレイヤー**となっている人材は一部に限定
- ② 地域住民と関係人口の共創は、事務局のコーディネートが必要であり、**マンパワーが不足**
- ③ 地域住民の関係人口への理解が不十分で**人材リソースとしての活用可能性が狭まっている**

・塩尻のことが好きになった！
・もっと深く関わりたい！
・でも、どこから関わっていいのか…？
・まるっと塩尻に行けるわけでもない…



これまで関わってくれている方々

・地域の課題や活かせるものは多くある
・一緒に動いてくれるプレイヤーが必要
・コーディネートにも限界がある…



地域で活動するプレイヤー・行政等



理想の姿

「**直接寄与型**」の関係人口を創出していくことで
自ら「**地域プレイヤー**」となっていく・**ともに面白がって**地域課題を解決する